

スコアシート 実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.1
Q1 室内環境			0.33			2.9
1 音環境		2.5	0.15	-	-	2.5
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音		1.8	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		1.0	0.60	3.0	-	
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境		2.6	0.35	-	-	2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	-	-	
1 室温		3.0	0.38	3.0	-	
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	-	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		2.7	0.25	-	-	2.7
3.1 昼光利用		1.8	0.30	-	-	
1 昼光率		1.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口		-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-	
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	-	
3.3 照度	全般照明方式で700lxを確保	4.0	0.15	3.0	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-	
4 空気質環境		3.8	0.25	-	-	3.8
4.1 発生源対策		5.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質	建材はF☆☆☆☆をほぼ全面的に使用し、低VOCも全面的に使用している	5.0	1.00	3.0	-	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.30	-	-	
1 換気量		3.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能		3.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0	-	
4.3 運用管理		2.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		1.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.6
1 機能性		3.7	0.40	-	-	3.7
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		3.0	0.50	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.50	3.0	-	
3 バリアフリー計画		-	-	-	-	
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30	-	-	
1 広さ感・景観	天井高2.7mの確保	4.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース	リフレッシュスペースを執務スペースの6.9%にて確保+自動販売機等の設置	5.0	0.33	-	-	
3 内装計画		3.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理		4.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	内壁鋼板パネルは清掃性が高く、床面ウレタン樹脂塗床は洗浄可能で、外部の鉄部はアルミ及び亜鉛めっき処理をしている	5.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保	専用の清掃用流しを設け、廃棄物スペースも搬出も容易である	4.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30	-	-	2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		2.6	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備		1.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法	耐震クラスAを確保	3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備		4.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				2.0	0.20	-	-	
3.1 空間のゆとり				4.2	0.30	-	-	4.2
1	1	階高のゆとり	階高の平均値5.3mを確保	5.0	0.30	-	-	
	2	空間の形状・自由さ		5.0	0.60	3.0	-	
2	1	空間の形状・自由さ		5.0	0.40	3.0	-	
	2	空間の形状・自由さ		5.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			積載荷重設定4500N/m ² 以上の確保	5.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性				3.0	0.40	-	-	
1	1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.37	-	-	2.8
1 生物環境の保全と創出				3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	2.5
3.1	1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	
	2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.6
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	4.1
1 建物外皮の熱負荷抑制				3.0	0.06	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.12	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 0.56 住宅(専有部) 0.83	5.0	0.58	-	-	5.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)	BEI=0.56、LED照明設備及び空冷ヒートポンプ方式の空調を採用			5.0	1.00	-	-	
	集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-	
4 効率的運用				3.0	0.23	-	-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00	-	-	
4.1	1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
	2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価				-	-	-	-	
4.1	1	モニタリング		3.0	-	-	-	
	2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護				3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	1	節水	自動水栓に加えて節水型便器の採用	4.0	0.40	-	-	
	2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1.2	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.4	0.60	-	-	3.4
2.1 材料使用量の削減				3.0	0.11	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.22	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.22	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			フリーアクセスフロア(床)、ビニル床材(床)	4.0	0.22	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				-	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している	4.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-	
1	1	消火剤		-	-	-	-	
	2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
	3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮			ライフサイクルCO ₂ 排出率73%	4.0	0.33	-	-	4.0
2 地域環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.2	0.25	-	-	
1	1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	3	交通負荷抑制	駐輪場、駐車場及び荷捌き用車両の駐車施設を確保している	4.0	0.25	-	-	
	4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮				2.7	0.33	-	-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	
1	1	騒音		3.0	1.00	-	-	
	2	振動		-	-	-	-	
	3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-	
1	1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
	2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
	3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制				1.6	0.20	-	-	
1	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70	-	-	
	2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	